

質疑・答弁

予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の3月8日、町長から提案された平成28年度城里町予算（7会計）について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の3月9日に委員会を開催し、平成28年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。

歳入

(一般会計)

問 現在までの個人番号カード申請件数は。

答 現在600件ほど申請があります。

問 健康増進事業費補助金の内容について。

答 健康増進事業に係る講師謝金の県補助金を計上しています。

問 不動産売却収入は、

どの町有地の売却を予定しているのか。

答 旧古内小学校、阿波山診療所跡地、長峰団地跡地を予定しています。

歳出

問 携帯電話等エリア整備事業の基地局整備予定地域は

答 予定地域の塩子地区道木橋付近は地理的条件により携帯電話が繋がりにくく緊急時の使用も考慮し国の補助事業を活用し整備するものです。

問 地域おこし協力隊の活動内容と採用期間は3年間とあるが以降の採用は。

答 平成28年度は5名の協力隊員を予定し、地域ブランド品の開発、販売、町イベントへの参加等に従事していただく予定です。3年後の更新はできません。

問 保健福祉センタートレーニング指導員委託及びトレーニング器具のメンテナンス委託業者の契約について。

答 どちらも同じ業者と委託契約を締結しています。トレーニング指導員は毎週月曜日と木曜日に指導に来ています。

問 デマンド交通システムの土・日曜日運行について。

答 休日の運行は、民間タクシー会社の事業圧迫が懸念されるため業務開始当初から運行は行われておりません。

(国民健康保険特別会計)

問 平成27年度人間ドック・脳ドックの受診者数は。

答 人間ドック受診者数は162名、脳ドック受診者数は37名で合計199名です。

問 医療機器等の購入予定機器は何か。またリース契約の考えは。

答 レントゲン装置及び多像連携システム機器類を

県補助金を受け購入を予定しています。

(後期高齢者医療)

・質疑はありませんでした。

(介護保険特別会計)

問 介護認定事業の認定審査員構成と判定方法は、また、審査不服申立ての対応は。

答 審査委員は13名。構成は医師、歯科医師、介護支援専門員、元看護師、社会福祉士、精神保健福祉士となっております。判定方法は認定調査結果、主治医の意見書をいただいでから全国共通介護システムに入力し、判定結果を審査会に諮り委員が最終判定を行っております。不服申立てにつきましては、茨城県介護保険審査会に審査請求することができます。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の3月11日に委員会を開催し、平成28年度一般会計予算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業について審査しました。



教育産業常任委員会

(一般会計)

歳入

問 河川愛護事業費補助金の事業内容は。

答 河川の清掃作業等を行う自治会等への補助金です。

問 農業者年金受託事務費減の理由は。

答 農業者年金受給者の減少によるものです。

問 学校給食費滞納の状況と対応策について。

答 現在の滞納額は約390万円あり、今回の給食費改定に伴い徴収を強化していきたい。

歳出

問 土木工事積算業務の内容は。

答 茨城県及び県内市町村で共同利用している積算システムを導入し工事の積算業務を行うものです。

問 徳蔵・倉見線の工事進捗状況は。

答 現在は約50%の進捗状況であります。

問 ふれあいの里キャビン新設の工期は。また6人用キャビンである理由は。

答 工事期間は約6か月間を予定。6人用キャビンがお客様のニーズが多い。

問 プレミアム商品券発行事業の内容について。

答 平成28年度はプレミアム率を20%に予定しています。

問 町営住宅改修工事の予定場所は。

答 桂地区緑ヶ丘住宅の空家住宅のみ実施を予定しています。

問 黒澤止幾生家保全事業の内容は。

答 除草作業、境界測量等を実施する予定です。

問 森林機能緊急回復単問伐事業の計画面積は。

答 20ヘクタールを計画しております。

問 (公共下水道事業特別会計) 使用料の徴収率は。

答 約98%の徴収率となっております。

問 (農業集落排水事業特別会計) 質疑はありませんでした。(水道事業会計)

問 水道施設再編事業について。

答 施設再編に伴う送配水施設工事等を行う事業です。